(全学共通)

40 体产 医头	目的:個々の教員による組織運営能力の開発		
組織運営	到達目標(個人)	FDプログラムの例	評価指標の例
フェーズ I: 導入 (知る)	① 教員の業務としての組織運営、実施体制を理解する。② 本学の組織運営に関する目標・計画を理解する。③ 教員評価において適切に目標を設定する。④ 学内及び学科内で依頼された業務を実施する。	 【学科及び全学主体】 1. 大学のオリエンテーション、ガイダンス 2. 学科でのオリエンテーション、ガイダンス 3. OJT 【学科主体】 1. 教員評価の実施 	 プログラムの参加者・利用者数 プログラムの参加者・利用者の満足度,目標の到達度 目標達成度評価
フェーズⅡ: 基本 (実践)	① 学科長などの指示のもとに学科内の連絡調整を行なう。② 学内および学科内の委員を担当し、積極的に発言する。③ 学科内の係り、委員等の責任者を担当する。④ 先輩教員の指導の下、入試において面接や問題作成を行う。	【学科及び全学主体】 1. セミナー参加 2. 入試担当 3. OJT 【学科主体】 1. 学科内での係、委員を担当 2. 学科長などによる指導助言	1. 学科内業務状況 2. 学科内委員数
フェーズⅢ: 応用・発展 (開発・改善と 成果の報告・発 表)	 学科の組織運営に携わる。 後輩教員の支援を行なう。 大学の委員、委員長等の役割を担当する。 担当する組織運営に関して企画・運営・評価をし、改善案を提案する。 入試において、面接や問題作成を担当する。 	【学科及び全学主体】 1. セミナー参加 2. 入試担当 3. OJT 【学科主体】 1. 委員会内での相互交流	1. 担当委員数2. 担当役割実施状況
フェーズIV: 支援 (教授と支援、 大学組織運営に 参画)	① 他の教員を支援する。② 学科の管理運営を推進する。③ 大学の中期目標、中期計画を策定、推進する。④ 大学の組織運営のあり方を評価し、改善案を提案する。⑤ 大学入試において、面接や問題作成で他の教員を指導する。⑥ 大学の国内外の動向と本学の課題について説明を行なう。	【学科及び全学主体】1. コンサルテーション(個別, グループ)2. チーム・ティーチング3. OJT【学科主体】1. 委員会の責任者を担当	1. メンティによるメンター評価における満足度、目標の到達度